

文政六年八月廿日



江戸東本願
大芝居
相言書

名 早稲田
竹 豊後

十位源氏
意の巻
梅妻香雪
梁の鳥繪

頃 城 田 新 木
再誌九冊

壹冊目

合 勇

けいせいの徳路ふまゐる
まことの草履形

貳冊目

首 羽

けいせいの舞持ふまゐる
奥女の隻六

参冊目

本 名

けいせいの浪徳ふまゐる
出玉れ 俵 龍

四冊目

毒 紅

けいせいの山林ふまゐる
雪者の出 會

五冊目

金 園

けいせいの玉孝ふまゐる
慈恵七 伴 人

六冊目

教 朝

けいせいの貧美ふまゐる
金 盛の世話 更

候者 智り 名附 詞 身 に 出 産 候